

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 5 年 10 月 30 日(2023.10.30)

【公開番号】特開 2022-136282(P2022-136282A)  
【公開日】令和 4 年 9 月 15 日(2022.9.15)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-171  
【出願番号】特願 2022-121142(P2022-121142)  
【国際特許分類】

A 63 F 13/69(2014.01)

10

A 63 F 13/53(2014.01)

【FI】

A 63 F 13/69 510

A 63 F 13/53

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 10 月 20 日(2023.10.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータを、

ユーザの操作に基づいて媒体抽選が要求されたことを契機として前記媒体抽選を実行して、複数種類のゲーム媒体が記憶された抽選リストに基づいて、前記ユーザとの関連づけ処理を実行するための前記ゲーム媒体である当選媒体を決定する媒体抽選実行手段、

として機能させ、

前記媒体抽選実行手段は、

30

所定期間内である場合に限り、前記ユーザに条件を課すことなく無制限に、前記ユーザによる前記媒体抽選の要求を許可し、

前記所定期間の残り時間、あるいは、前記所定期間の経過時間、を前記ユーザに知らせるための時間情報を生成し、

前記所定期間中には、いずれかの前記当選媒体を前記ユーザに関連づけるための、前記ユーザによる選択操作を受けつけることなく、

前記所定期間が経過した場合に、

前記ユーザによる前記媒体抽選の要求を無制限に許可することを終了し、

前記所定期間の経過までに決定された前記当選媒体のうちの少なくともいずれか 1 つについて、前記ユーザに関連づける前記関連づけ処理を実行する、

40

コンピュータプログラム。

【請求項 2】

前記媒体抽選実行手段は、前記所定期間が始まった後に、前記ユーザに前記時間情報を提示する、

請求項 1 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 3】

前記所定期間中の前記媒体抽選で決定された前記当選媒体は、前記所定期間が経過した以降に前記当選媒体のいずれかを前記ユーザに関連づけるために、前記所定期間が経過するまで前記コンピュータの記録部に記録される、

請求項 1 に記載のコンピュータプログラム。

50

## 【請求項 4】

前記有利な状況は、前記媒体抽選の実行中において、前記当選媒体に関する情報の少なくとも一部を前記ユーザに提示するための獲得演出がスキップされることである、

請求項 2 または 3 に記載のコンピュータプログラム。

## 【請求項 5】

前記有利な状況は、前記媒体抽選の実行中において、前記媒体抽選の要求が許可されうる前記所定期間が延長される、および / または、前記所定期間の経過時間の計時が停止されることである、

請求項 2 ~ 4 のいずれか 1 項に記載のコンピュータプログラム。

## 【請求項 6】

前記媒体抽選実行手段は、少なくとも 1 つの前記当選媒体から前記ユーザが選択した少なくとも 1 つの選択媒体を前記ユーザに関連づけるための前記ユーザの操作を受けつける、

請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載のコンピュータプログラム。

## 【請求項 7】

前記媒体抽選実行手段は、少なくとも 1 つの前記当選媒体からさらに抽選で決定された少なくとも 1 つの抽選結果媒体を前記ユーザに関連づける、

請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載のコンピュータプログラム。

## 【請求項 8】

前記媒体抽選実行手段は、前記媒体抽選が実行された結果、前記当選媒体から、すでに前記ユーザに関連づけられている前記ゲーム媒体と同じ種類の前記当選媒体、および / または、前記当選媒体のうちで重複している種類の前記ゲーム媒体のうちの少なくともいずれか 1 つの前記当選媒体、を除いた残存媒体を前記ユーザに関連づける、

請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載のコンピュータプログラム。

## 【請求項 9】

請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載のコンピュータプログラムを記憶する記憶部と、  
前記コンピュータプログラムを実行する制御部と、

を備える、

コンピュータ装置。

10

20

30

40

50